

BOSO-CHF リハビリ専門職グループ研修会のご案内

千葉県では、循環器病対策基本法に基づき、2021 年に循環器病対策推進協議会が設置され、県と協働しながら、関連専門職や関係団体が参画し、県内における循環器病に関する課題の抽出や、具体的な対策および目標について協議を行っております。リハビリテーション分野においては、千葉県理学療法士会が千葉県 PT・OT・ST 連絡協議会を代表し、委員として本協議会に参加し、循環器病対策におけるリハビリテーション専門職の役割や連携の在り方について検討を進めてまいりました。このような背景を踏まえ、県内で循環器疾患に関わる専門職の有志により、循環器病対策の推進を目的とした BOSO-CHF リハビリグループを立ち上げ、知識や実践の共有、多職種連携の強化を目的として、定期的に研修会を実施しております。

今回は、その取り組みの一環として、2月 26 日（木）19：00 より WEB 形式にて研修会を開催いたします。研修会では、多疾患併存の時代に求められる循環器リハビリテーションをテーマとして、さまざまな臨床事例を通じ、日常臨床に直結する実践的な学びへつなげることを目的としております。あわせて、リハビリテーション専門職同士が相互に交流することで、今後の臨床や業務において相談・連携が可能となるネットワークを構築する機会としたいと考えます。

参加対象者は、日常的に循環器疾患患者のリハビリテーションに関わる理学療法士に限らず、これまで関わる機会の少なかった理学療法士も含めて広く想定しており、本研修会を通じて循環器リハビリテーションへの理解を深め、今後のリハビリテーション実践に活かしていただくことを期待しています。更には、作業療法士や言語聴覚士の方も対象としております。

以上、本研修会は千葉県理学療法士会の会員にとっても、心不全患者に対するリハビリテーションを学び、多くのリハビリテーション専門職同士がつながるきっかけとなる有意義な研修会と考えられますので、多くの方にご参加賜りたく存じます。

問い合わせ先

a-ogawa@jiu.ac.jp

(城西国際大学 小川明宏)